



▼ 3月13日
フリーマーケットでリサイクル



北公民館サポーター「ドリカム岡田」は、定期的に古布をリサイクルする講座を開催しています。3月13日には、受講者の皆さんが作った作品を展示即売するフリーマーケットを行いました。フリマには地域の皆さんから提供された洋服、おもちゃ、生活雑貨なども出品され、訪れた来場者は、品定めをしながら地域の皆さんと交流を深めていました。

▼ 3月4日
怖い！ 自転車事故



高校生に自転車事故の恐ろしさを知ってもらおうと、JA共済が主催する「交通安全教室」は、伊予高校のグラウンドで行われました。伊予高生らは、自転車の交通ルールを学んだ後、交通事故再現スタントを見学。スタントマンによる自転車と自動車の激しい正面衝突などを目の当たりにして、自転車の安全運転を心に刻んでいました。

▼ 3月2日
町道筒井徳丸線で交通指導



子どもたちの登下校の安全を守るための「交通指導」は、開通前の町道筒井徳丸線で行われ、岡田小学校の児童と4月から小学生になる新1年生が正しい道路の横断方法を学びました。下校時刻に合わせて行われた指導には、松前町交通安全指導員や伊予警察署などの関係機関が協力。指導員らは横断旗を使って両車線の安全を確認しながら渡るよう、児童たちに丁寧に指導していました。

▼ 2月26日
交流を深めて スポーツ少年団交歓会



平成22年度スポーツ少年団交歓会は、松前公園で開催され、松前、北伊予、岡田のスポーツ少年団チームによる熱い戦いが繰り広げられました。交歓会は、ソフトボールとミニバスケットボールともに3チームによる総当たり戦で行われました。スポーツ少年団員たちは日頃の練習の成果を発揮しながら、競技を通して他チームとの交流を深めていました。

▼ 3月13日
スポーツ射撃教室



愛媛国体で本町が射撃競技の開催地に内定していることから、愛媛県ライフル射撃協会は「スポーツ射撃教室」を松前公園体育館で開催しています。射撃は第1回のオリンピックから正式に採用されているスポーツです。標的まで10メートル、直径3センチ(ライフル)または6センチ(ピストル)の黒丸を狙います。教室には小学生から大人までが参加。参加者は射撃を体験しながら競技への親しみを深めていました。

▼ 3月12日
愛媛国体へ意識高めてホッケー教室



小中学生を対象としたホッケー教室は松前公園で行われ、約50人が参加しました。これは、本町が愛媛国体でホッケーの開催地に内定していることから競技への親しみを覚えてもらおうと開催したものです。県ホッケー協会指導員や松山南高校のホッケー部員らがコーチとなり、参加者に基礎を教えました。松前小3年生の小手川太一君は「シュートを打つのが楽しかった。次も参加したい」と笑顔を見せていました。

▼ 3月3日
東レアローズが来庁



3月5、6の両日、県武道館で行われたVリーグの試合を前に、東レアローズの菅野幸一郎監督や荒木絵里香キャプテンらが来庁しました。選手たちは「地元企業東レのチーム東レアローズを応援してください」と、白石勝也町長に東レの応援グッズを手渡し、試合での健闘を約束しました。試合には両日も約100人の町民応援団が応援に駆けつけ、東レアローズに声援を送りました。

▼ 2月27日
児童館開館30周年を記念して



松前町児童館が開館30周年を迎えたことを記念して、「まさきこどもフェスタ」は児童館、北公民館、岡田老人憩いの家で開催され、たくさんの親子連れでにぎわいました。会場は、ペタンクやフラフープなどの自由遊びを楽しむコーナーや、バルーンアート、宝探しなどで大盛り上がり。子どもたちが制作した作品展示も行われ、子どもから大人までが楽しい1日を過ごしました。